



高津 昌吾

三井造船(株)玉野事業所 玉野三井病院  
(日本 PSG 研究会幹事)

生体生理機能検査の精度管理は、その手法や実施時の困難さなど、問題・課題の多い領域です。今回、臨床 PSG において majority score (大多数判定) を用いることにより、精度管理の手法のひとつとして、standard score (基準となる判定) を導く有用な手段となる可能性が示唆されました。

私のパートでは、睡眠ステージの判定における majority score を用いる有用性と問題点について、実際の波形も提示し提言させていただきます。